

令和 8 年度 新山小学校 学校経営の基本構想図

【 学 校 教 育 目 標 】			
生きる力を身に付け、自らの未来をひらこうとする新山健児の育成 ～おもいやる子・かんがえる子・きたえる子～			
育 て た い 資 質 ・ 能 力			
	気付く力	協働する力	調整する力
	身の回りに関心をもち、 よさや違い、価値などに 気付く力	目的意識をもち、他者と 協働して高め合う力	生活を整え、目的に応じて 自らをコントロールする力
おもいやる子	気を配る、自分や周りの人の よさに気付く	人と関わり共に考えようとする、 多様性を受け入れる	人の気持ちや立場を考え自ら律す る
かんがえる子	問いをもつ、課題を捉える、 想像力を働かせる	考えを伝え合う、共に高まる	考えや行動等を見直す、よりよい 方法を取り入れようとする
きたえる子	自分の周りを見つめる、多様性 のおもしろさや成長を実感する	地域や人の役に立つことに喜びを 感じる	生活・心・身体を整える、粘り強 く取り組む

目指す学校像	目指す子ども像	目指す教師像
1 子どもたちが生き生き活動し、成長を実感できる学校 ・子ども一人一人を丸ごと受け入れ寄り添う指導 ・生徒指導の4つの視点を基にした子ども主体の 教育活動の展開 2 子どもが求めて学ぶ授業を目指し、研究と実践を大事 にする学校 ・一時間一時間の授業の積み重ねを大事にする教師 集団 ・学校全体に流れる共通実践 3 子ども・保護者・教師が共に満足感をもち、笑顔あふ れる学校 ・子ども一人一人が大切にされる学校 ・地域や保護者と共に歩む学校	1 身の回りに関心をもち、 よさや違い、価値などに 気付く子ども 2 目的意識をもち、他者 と協働して高め合う子ど も 3 生活を整え、目的に応 じて自らをコントロール する子ども	1 子どもの可能性やよさを見付 け、子どもに寄り添い支えつな ぐ教師 2 「分かる」「できる」学習や 体験を積み重ね、子どもの自己 肯定感を高める教師 3 心身共に健康で、豊かな人間 性と深い使命感をもって自己を 高めていく教師

経営の重点と主な施策	
1 気付く力、協働する力、調整する力の育成	2 学びの自覚（問いをもち、求めて学ぶ）を支える授業づくりの推進
(1) 基本的生活習慣の定着、「気づきの清掃」の推進 (2) 「自立」と「自律」の醸成を目指す生徒指導の4つの視点を生かした指導 (3) 自己有用感を育む児童主体の活動 (4) 一人一人のよさを認める学年・学級づくり	(1) 子どもと共有、更新していく単元プランの構築 (2) 学びの自由度を高め、子どもが求めて学習を進める場の設定 (3) 問いを引き出し、考えるすべを進んで用いる学習活動の工夫 (4) 子どもの学びの過程を見取り、教科等の見方・考え方を働かせた学習活動の工夫
3 学び合い磨き合う学年部体制と教師力の向上	4 家庭や地域とともに歩む開かれた学校づくり
(1) 全校及び学年部での共通理解に基づいた共通実践 (2) 共感的な人間関係に支えられた学年・学級づくりの推進 (3) 人事評価・研修履歴を活用した教職員の資質能力の向上 (4) 初期層研修等を活用したOJTの充実	(1) 地域社会に開かれた教育課程の推進 (2) 学校運営協議会や保護者・地域ボランティアとの協働 (3) 積極的な情報発信による家庭・地域との行動連携強化 (4) 学校評価や保護者アンケートを活用した経営改善の推進
創立60周年令和8年度学校テーマ： 「ゆめいっぱい えがおあふれる さわやか新山」	